



YUHO NEWS!

2023年

1月号



拝啓、貴社益々ご隆盛の段、大慶に存じ上げます。

平素は格別のご支援・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

友縫機械よりYUHOの最新情報をお届けいたします。

尚、縫製自動化を御検討、御相談の際には弊社ホームページにアクセス!

QRコード →



URL : <http://www.yuhomac.com> へどうぞ!

【年頭所感】

謹 賀 新 年

新年明けましておめでとうございます。旧年中は何かとお引立てを賜り有難う御座いました。昨年は新型コロナウイルスへの対策としてのワクチン接種やウィズコロナの環境整備が進んだこともあり、中止されていた行事やイベントが再開される等、明るい兆しも見えてきたと思われま。6年半ぶりに「J I A M 2022 O S A K A 国際アパレル機器 & 繊維産業見本市」が開催され、前回ほどではないにせよコロナ禍における大変厳しい経営環境に立ち向かわれる国内外の縫製関連の皆様が多数、会場並びに弊社ブースに詰めかけた事は大変明るい話題といえるでしょう。

一方、ロシアによるウクライナ侵攻による唐突な供給サプライチェーンの分断は、原材料及びエネルギー価格の高騰を生みだし、インフレーションの懸念を生み出しています。インフレーションの抑制を目的とした米国の段階的な金利の引き上げが金融・為替市場に影響を与え、著しく円安が進む一方、中国においてもゼロコロナ政策の失敗による感染再拡大の結果、生産活動の停滞が今なお続いており、樹脂部材の一部や半導体を使用するモーター、シーケンサの一部製品や液晶タッチパネルに関しては納入が滞っている状況が現在も続いております。弊社でも仕入先との折衝や代替部品の採用など、安定した部品調達に全力で取り組んでおりますが、これまでにご注文頂いた皆様に確定した納期をお伝えする事が出来ず、ご心配をおかけしている事を心よりお詫び申し上げます。

長引くコロナ禍の下で供給サプライチェーンの分断、円安の進行、中国での生産活動の停滞を嫌い、生産拠点を日本国内に戻す動きが加速しています。しかし、人手不足から来る外国人技能実習制度の人権問題に加えて、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を背景に持続可能（サステイナブル）なファッションが急速に拡がっており、単純に生産拠点を戻せば解決できる問題では無いと感じられます。先だっのJ I A M展ではSDGsへの取り組みとして、より少ない人数で生産工程を効率的に回す事のできる縫製自動機のアドバンテージへの期待が高まっていることが感じる事ができました。

YUHOとしては縫製自動機の導入がこれらの課題解決に繋がる事を引き続きアピールしていく所存です。本年も従業員一同、エンドユーザー（縫製工場）の皆様、縫製機器販売会社の皆様のお力になるべく尽力して参ります。今年の干支は「癸卯（みずのとう）」にて、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になるとの事です。

皆様にとっても大いに飛躍できる一年となりますようお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願い申し上げます。

令和5年 元旦

掲載内容ならびにYUHOに対するご意見・ご要望などを、ご返信いただければ幸いです。なお、商品の詳細につきましてはカタログもしくは弊社ウェブサイトをご参照ください。



株式会社 友縫機械

代表取締役 高木 晶規

〒451-0053

名古屋市西区枇杷島5丁目3番1号

TEL (052) 522-6276 (代表)

FAX (052) 531-9270

e-mail yuho@yuhomac.com

URL <http://www.yuhomac.com>